

地方独立行政法人奈良県立病院機構次世代育成支援一般事業主行動計画

1 趣旨

地方独立行政法人奈良県立病院機構では、「“医の心と技”を最高レベルに磨き、県民の健康を生涯にわたって支え続けます。」という理念のもと、職員が誇りとやりがいをもって働くことができる職場環境をつくり、次代を担う医療人の育成に取り組むという決意を掲げています。

法人では、職員が働きがいを感じる仕組みや働きやすい職場をつくるため、また、ワークライフバランスの実現を図るため、職員満足度調査により課題を把握するとともに、制度改善等のために委員会による検討などを進めています。

法人の中期計画、年度計画、並びに次世代育成支援行動計画に基づき、職員にとって魅力ある職場環境を整え、患者にとって最適な医療を提供するよう取り組んでいきます。

2 計画期間

平成27年4月1日から平成31年3月31日

3 内容

目標1 子育てに関する勤務環境の課題の把握と環境改善

対策

①職員満足度調査の実施による課題把握

実施内容：子育てに関する勤務環境について満足度を調査。満足度が低い場合には、その理由を記述できる欄を設けて、回答内容（課題）を把握

実施時期：年1回

②ワークライフバランス推進委員会による制度改正の検討

実施内容：職員満足度調査の結果等を踏まえ、制度改正や環境改善策を検討

実施時期：各センター 年2回程度

中央推進委員会 年2回程度

目標2 院内保育の充実及び病児保育の導入

対策

①院内保育の充実

実施内容：保育時間等の検討（夜間保育の充実等）及び総合リハビリテーションセンターにおける保育体制の検討

実施時期：平成30年度末まで検討、充実

②病児保育の導入

実施内容：病児保育の体制（定員、受け入れ対象児童、職員の体制等）の検討と導入

実施時期：平成29年度末までに導入

目標3 子育て支援制度、短時間勤務制度等の周知

対策

- ①子育て支援制度等のハンドブックを作成し、職員に周知。

実施内容：ハンドブックには、子育て支援に限らず、介護支援や短時間勤務制度まで幅広く記載し、職員のライフスタイルにあわせた制度をわかりやすく解説し、各制度を周知する。

実施時期：平成27年度